

経営比較分析表（令和6年度決算）

三重県 明和町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20 ³ 当たり家庭料金(円)	
-	80.79	100.00	2,420	

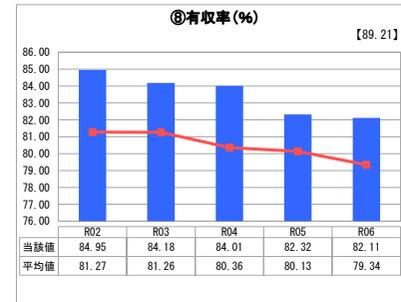
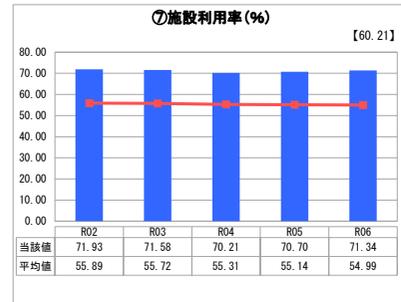
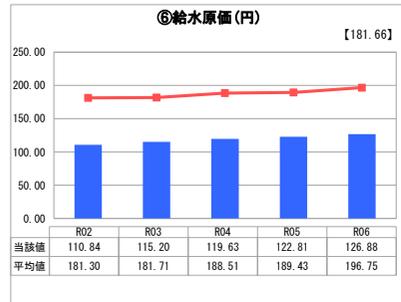
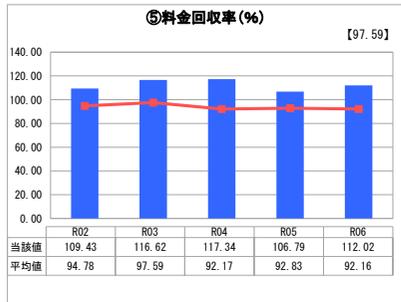
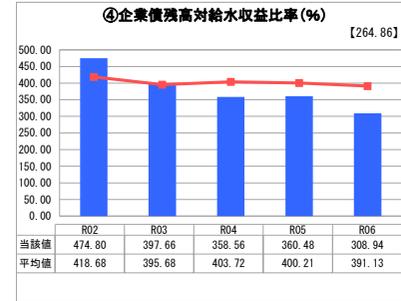
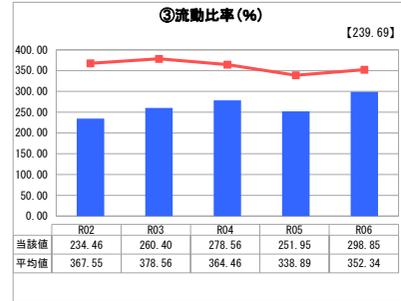
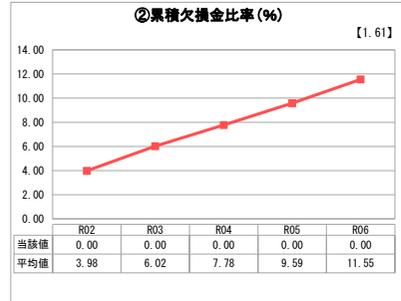
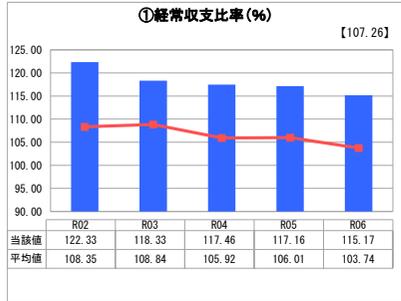
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
22,630	41.06	551.14
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
22,589	41.06	550.15

グラフ凡例

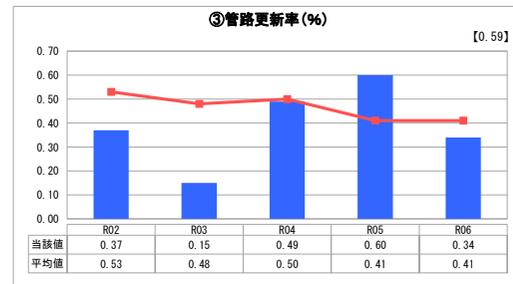
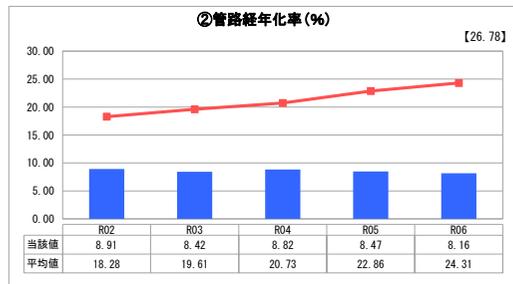
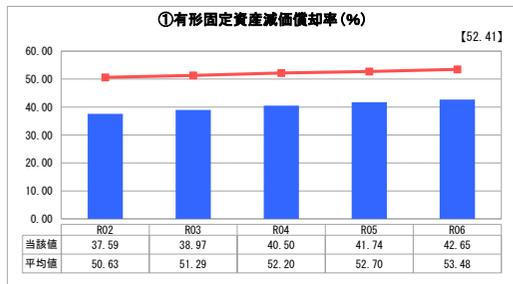
- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率をはじめ各指標の状況から、当事業の経営は概ね健全に推移していると判断される。累積欠損金は発生しておらず、費用回収の面でも一定の水準を確保している。一方で、今後の老朽管更新の進捗に伴い、企業債残高の増加等による収支バランスの変化が見込まれることから、資金繰りを含めた経営状況を継続的に把握し、経営の安定維持に取り組む必要がある。

2. 老朽化の状況について

施設および管路の老朽化は進行しており、管路の経年化の状況を踏まえると、計画的な更新の推進が重要である。令和4年度から本格化している老朽管更新事業について、経営戦略に基づく収入見込みと投資額のバランスを踏まえながら、着実な事業進捗を図る必要がある。あわせて、漏水等による有収率への影響にも留意し、更新投資と維持管理の最適化に努める。

全体総括

各指標の状況から、当事業の経営は概ね健全な状態を維持していると判断される。一方で、施設・管路の老朽化が進行しており、老朽管更新の推進に伴う企業債残高の増加等により、収支バランスが変化する可能性がある。このため、アセットマネジメントにより経営状況を継続的に把握するとともに、経営戦略を適宜見直し、収入見込みと投資計画の均衡を確保しながら、経営の安定維持と事業の持続性確保に取り組む必要がある。